

令和6年度弾道ミサイルを想定した国民保護共同訓練について（周知）

昨今の世界情勢等を鑑み、全国瞬時警報システム（Jアラート）発令から弾道ミサイル落下後の一連の行動を、下記の通り、実動により国・都と共同して訓練を行います。

記

1 時期

令和7年2月4日（火）09時30分～11時30分頃

2 訓練内容(場所)

- (1) Jアラート発令後の住民による避難行動（都営地下鉄戸越駅）
近隣町会の参加による戸越銀座商店街から緊急一時避難施設（戸越駅）への避難
- (2) ミサイル落下後における関係機関の連携（しながわ中央公園）
要救助者の救出、除染活動、現地調整所における、関係機関との連携および滞在型施設への避難誘導

3 参加関係機関

内閣官房、総務省消防庁、陸上自衛隊、東京都、警視庁、東京消防庁、品川区

4 区の対応

- (1) 広報しながわ、HP・SNSにより、訓練について広報を実施
- (2) 訓練実施地区の近隣町会・学校に対して、事前に訓練説明を実施

5 その他

- (1) 地域住民の参加は15名程度を見込んでいます。
- (2) 訓練当日の9時30分から、戸越台中学校の防災行政無線から訓練のための放送が流れます
- (3) 訓練に伴い、戸越銀座商店街通りの一部、および戸越駅周辺の第二京浜（国道一号線）の一部、並びにしながわ中央公園と青陵中学校・高等学校の間の通りが交通規制されます。
- (4) 東京都から示された資料は、別添のとおりです。

国・都・品川区合同実施

- 日時 令和7年2月4日（火）午前
- 会場 都営地下鉄戸越駅（会場①）、品川区立しながわ中央公園（会場②）
- 参加機関 東京都、品川区、内閣官房、総務省消防庁、警視庁、東京消防庁、陸上自衛隊第一師団
- 特色 **Jアラート発出から弾道ミサイル落下後の一連の行動を実動により訓練**
 - ・ Jアラート発出後の**住民による避難行動**
 - ・ ミサイル落下後の**被害局限のための関係機関の連携**



訓練内容

状況の付与	訓練詳細
Jアラート発出 ・ ミサイル発射情報、避難の呼びかけ	○避難行動（「逃げる」）の実践（会場①） ・ <u>戸越銀座商店街から緊急一時避難施設（戸越駅）への避難</u>
ミサイルが落下 ・ 要救助者発生	○救出・救助（会場②） ・ <u>要救助者の救出</u> ・ <u>除染活動</u> ・ <u>現地調整所における、関係機関の連携</u> ・ <u>避難施設への避難誘導</u>

